



植中みやこ（湖南省議会議員
無所属住民派クラブ）を育てる会

ぶらうにー おばさん ニュース

2010年1月

発行責任者 黄瀬昇

第44号

くらしのねがいを市政に!

12月議会報告



福祉のまちづくり

新年おめでとうございます。

昨年10月より4期目の議員活動を続けさせていただいております。皆さまのご指導・ご支援に心から御礼申し上げますとともに、今後ともご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

「青少年育成大会」での中学生の体験発表を聞いていますと、毎年、身のまわりの物事を実に真剣にとらえ深く考える内容に感動します。この不況が続く厳しい時代を乗り切るには、多感な世代にも、どの年代の人にも「きずな」と「居場所づくり」が必要だと、今更ながら実感しています。

昨年秋に策定された環境基本計画では、地球温暖化の防止に

向けて、市や事業者・市民の行動例が示されています。しかし、今や、福祉も教育も環境、防災、まちづくり等々も・・・どの分野も連携・連動して進めていかなければ、実際に市民の方たちが納得できる結果は得られないと考えています。

新しく構成された議会の中では、福祉教育常任委員会の委員長として、目の前の困った立場の人に必要不可欠な対応を充実させると同時に、学校教育をはじめとする予防の観点に立つての子育て・健康・介護施策等の推進にがんばってまいります。

<一般質問>

北山台区隣接地域の宅地開発について

【問】北山台地域は、街区が整備され周囲の環境が良好な住宅地として評価されています。北山台自治会では、この恵まれた立地条件に適合するような開発が進められるよう、対策委員会をつくり、市や業者との話し合いを重ねてこられました。しかし、道路の問題をはじめ、平成19年の国土利用計画策定時から問題提起されている「既存の市街地との一体的なまちづくり」等について、住民の不安は解消していません。一方で、市と業者の協議は進められています。

業者が近隣住民との問題をきちんと解決しなかったことにより、新しく入居されてきた住民までが迷惑をこうむるというような、苦い経験を繰り返してはなりません。開発地域の行

BROUNIE...

ブラウニーは伝説の中に出てくる妖精です。疲れている人、困っている人の仕事をこっそり、ひそかに手伝うと言われている。

「ブラウニーのようにまちの人たちのために働きたい」
植中みやこの願いです。

政区が北山台区と決まったことでもあり、住民がともども仲良く助け合って暮らし、力を合わせてより良いまちをつくっていくために、業者への許可権限を持つ市は、北山台住民が納得できるような行政指導をしてください。

また、今後のさまざまな課題に関して、市と自治会で協議会を作る考えはありませんか。



開発予定地域

『答』「公共の福祉を優先させ、自然環境の保全を図りつつ、地域の自然、社会的、経済的、及び文化的条件に配慮するとともに、すべての人に対して安全かつ健康で文化的な生活環境の確保と土地の均衡ある発展を図る」という基本理念に基づき、周辺地域と一体的な調和の取れた宅地開発を指導していきます。また、北山台自治会との協議は続けていきます。

発達支援システムの評価制度を

【問】平成14年から全国に先がけて取り組まれてきた発達支援システムは、小・中学校の障がいのある子どもの支援から始まり、不登校や虐待のケースの対応さらに就労支援等にまで業務を拡げ、市民の安心に寄与してきました。しかし、熟練した担当者の異動や世代交代は必ずやってきます。「支援」は、サービスを利用する人の生活から考えられるべきものです。担当者が代わったとしても、一連の取り組みがより市民のニーズに応えていくためには、市民目線・利用者目線を入れた評価からの検証が必要と思います。

『答』障がい者施策推進協議会の中で、発達支援システムについても検討していますが、市民目線・利用者目線という点では少し弱いように考えています。今後、施策推進協議会を充実させる方向が良いのか、発達支援システムに特化した評価機関が必要なのか検討していきます。

学校教育の中では、「生徒指導」「教育相談」を、子どものサインから子どものニーズにどう応え支援していくのかという、特別支援教育の観点で整理し直していくことが広まってきています。大きな課題として、義務教育終了後の進路先へ支援を継続させていく「個別支援移行計画」を22年度から作成の予定でです。

竜王アウトレットパークの開業と産業や観光の活性化は

【問】22年7月に竜王町に三井アウトレットパークが開業の予定と聞いています。先日の説明会では、車の流入や犯罪の増加という不安の声も出ていましたが、活用という面から、現地雇用やゆらら・湖南三山等観光への誘導、物産物の販売、市内三駅からシャトルバスを運行して草津線乗客の増加を図る等、当市の活性化につなぐ考えは？

『答』遠方からの来訪が見込まれるので、パンプレットの配置やポスターの掲示、インターネットでの情報発信を行い観光の集客に努めたい。地元貢献として、地元物産物の販売も検討されていることから、周辺自治体とともに協議していきたい。

発達障がいについて

11月7日、大津で発達障がい支援ネット主催のシンポジウム「これでいいのか？発達障がい児者支援」があり、私もパネラーの1人として出席させていただきました。

一口に「発達障がい」といっても、一般に対人関係・コミュニケーションのとりにくさという部分はあるものの、さまざまなタイプ、個人差があります。そのような人たちに接していると、私は「障がい」という表現よりも「個性・特性」とか「ものごとに対する得手・不得手—何が得意で何が苦手か」というべ
ます。それぞれの特性
援の方法が異なり、
もとで、その人に合った
大切です。

ぶらうに—お婆さんの
ぼけっとから

きものではないかと思
にあわせて対応や支
専門的な指導や助言の
支援を受けることが非常に

現在のような厳しい社会情勢の中では、対人関係の
がきています。発達障がいは、数年前からテレビ等報
道機関でもとりあげられるようになりましたが、まだまだ
正しい理解は広がっておらず、誤解も多く、生きづらい世の中
で本人も家族も苦しんでいる人が多いのが現状です。

弱い人に大きなしわ寄せ

幸い、湖南省では発達支援システムが機能しており、早期発見・早期
治療に取り組まれています。最近ではシステムができる以前の年代の
人たちの問題が表面化してきています。



シンポジウムのパネルディスカッションでは、
保護者の方から、特に高校の受け入れ体制や
進路の選択肢を拡げること等の課題が提起されていました。また、小中
学校では対象児が統計より

も多いのではないかと指摘も出ていま
した。

この人たちが早期からの適切な教育や支
援によって、特性を活かした職業につき
税金をはらってくれるのと、全面的に経
済援助を受けながら生きていくのでは、
本人はもとより市や国の財政的なものま
で大きく違ってきます。

国の政権が変わり、現行の障害者自立支
援法は廃止されることになっています。
そのあとに、どんな法律がつくられるの
か？何よりも当事者の立場にたち、1人
ひとりの将来の展望が開ける仕組みが創
られるよう働きかけていきます。

会長あいさつ

植中みやこを育てる会
会長 黄瀬昇

新年おめでとうございます。
旧年中は大変お世話になり有難うございました。また、皆さまの
ご指導・ご支援のおかげさまで植中議員は四期目を迎えること
が出来ました。厚く感謝しております。
当会も「福祉の植中」と力を合わせ、今年も「誰もに住みよい
まちづくり」に頑張つてまいります。何とぞみなさまの変わら
ぬご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。
今年の干支は庚寅（かのえとら）です。庚（かのえ）は草木の
成長が行き詰って新たな形に変化しようとする状態を示し、寅
（とら）は人が手を合わせて確約する象形文字で、「進展する」
や「敬（つつし）んで協力する」という意味があるそうです。
まさに、昨年の市議選挙の際に市民の皆さま
にお約束した事項を推し進め、さらに新たな
湖南省の福祉を創り上げるべき「打って付け」
の年であるかのような気がします。
みなさま方のご支援を支えとし、全力で進め
てまいります！



あなたと始める
あなたと考える

”なんでも相談”安心ネットワーク情報

11月23日、「市民派ドットコム」合同ミーティング。長野県や鹿児島県等からも市民派議員や活動団体が集まり、交流しました。

11月28日、野洲川ウォーク。総合体育館から横田橋までの堤防をゴミ拾いしながら往復しました。ゴミがかなり少なくなっているのにちょっと安心。ふだんから清掃活動をしてくださっている人が増えているのかも？



男女共同参画セミナー



野洲川ウォーク

12月13日、男女共同参画基本法制定10周年記念セミナー。男女共同参画に理解の乏しい時代から尽力してこられた先輩たちに敬服。ゲストの堂本暁子前千葉県知事のはつらつとした若々しさにも脱帽！

みなさんのご意見をお寄せ下さい

植中みやこを育てる会

事務所 湖南省北山台1丁目5-6

TEL FAX 0748-74-1060

「ぶらうにーおばさんニュース」を配布して下さるボランティアを探しています。お家のご近所のわずかな部数でも結構ですので、ぜひご連絡をお願いします。

”なんでも相談”安心ネットワーク

代表 植中みやこ

なんでも困ったことは、お気軽にご相談下さい。

プライバシーは絶対守ります。

事務所(自宅) 湖南省北山台1丁目5-6

TEL FAX 0748-74-1060

<http://www9.plala.or.jp/u-miyako/>

植中みやこ活動日誌

(10月~12月)

- | | |
|---|---|
| <p>10/ 1 介護予防サロンボランティア
2 生涯学習ボランティアの会
3 菩提寺保育園運動会
4 市政5周年記念事業 ひかり幼稚園運動会
11 北山台防火訓練 北山台隣接地開発対策委員会
13 母子家庭相談業務
14 東近江市議会選挙応援(前田清子候補)
17 菩提寺小学校30周年記念事業
18-24 市議会選挙活動
26 当選証書受領式 介護予防事業ボランティア
竜王アウトレットパーク説明会
28 菩提寺小学校クラブ活動ボランティア
29 環境相談業務
11/ 2 議会世話人会
3 ボランティアまつり
5 議員懇談会 介護予防サロンボランティア
6 生涯学習ボランティアの会
7 発達障がい支援シンポジウム
8 菩提寺学区ソフトボール大会 三雲人権まつり
10 「田村一と子ども展」 精神障がい相談業務
11 臨時議会
12 確定申告相談業務
13 生涯学習ボランティア(子育てフェスティバル準備)
14 " " (子育てフェスティバル)
15 菩提寺まちづくりセンターまつり
16 介護予防事業ボランティア
17 菩提寺の歴史研究会 対話市・町議の会勉強会
19 北山台隣接地開発対策委員会
21 あすばる10周年記念式典</p> | <p>11/22 菩提寺の歴史研究会 精神障がい相談業務
23 青少年育成大会 嘉田由紀子知事と歩む会
全国市民派ドットコム合同ミーティング
24 議会福祉教育常任委員会
25 菩提寺小学校クラブ活動ボランティア
26 「学校・園支援ボランティア」研修会
27 議会本会議 児童虐待相談業務
28 野洲川ウォーク 障がい者スポーツ教室ボランティア
29 オウム抗議集会 菩提寺の歴史研究会
30 CAP(子どもへの暴力防止)ワークショップ
12/ 1・3 CAPワークショップ
2 グループホーム宿泊ボランティア
4 議会本会議 生涯学習ボランティアの会
5 ことばの教室親の会クリスマス会
北山台隣接地開発対策委員会
7・8 議会本会議(7日 一般質問)
9 議会福祉教育常任委員会
介護予防サロンボランティア
10 介護予防サロンボランティア 予防接種相談業務
12 障がい者スポーツ教室ボランティア
13 男女共同参画基本法制定10周年記念セミナー
14・15 議会本会議
18 介護予防事業ボランティア 就労相談業務
21 障がい児・者団体連絡協議会と市の話し合い
24 障がい児ホリデースクールボランティア
27 福祉・教育施策勉強会 発達障がい相談業務
28 県知事へ医師確保の要望書提出
30 消防団年末警戒慰問</p> |
|---|---|